

図書館で アクティブ・ライフ

春号

NO. 2 2017. 2
鎌ヶ谷市立図書館
〒273-0124
鎌ヶ谷市中央1-8-35
TEL 047-443-4946

2017年もアクティブ・ライフ応援コーナーはシニア世代の皆さんへの展示に力をいれていきます！

2月の展示は『俳句と短歌』、3月は『税金』をテーマに展示を行います。

4月からは3ヶ月連続で『健康』に関する展示を行います。一ヶ月ごとに資料が変わりますので、ぜひ毎月見に来てください。

図書館へ行こう！

図書館では、東部分館のある東部学習センターにて『図書館で映画を見よう！』というイベントを実施しています。

2月25日(土)には『レ・ミゼラブル』の上映を予定しています。事前予約制ですので、図書館本館にお電話下さい。

映画は家でじっくり見たいという方にはDVDの貸出も行っていきます。市内在住・在勤・在学の方で図書カードを持っている方なら2点まで貸出できます。

ほとんどのDVDが東部分館で所蔵になっているので、お近くの館にお取り寄せするか東部分館へぜひ足を運んでみてください。



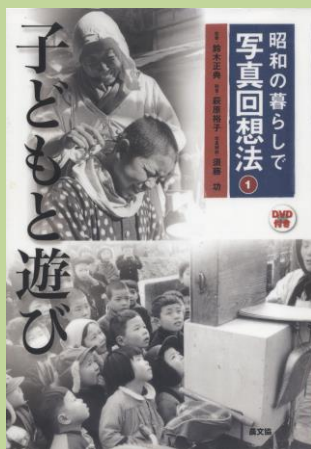
© 2012 United International Pictures, Universal Studios

図書館でなにしよう？ ～回想法～

回想法は心理療法の一つです。昔の記憶を会話などを用いて脳に蘇らせる活動をいい、近年では認知症のリハビリなどにも用いられています。

こんな話を聞くと自分とは縁がないなと思う方もいるかもしれませんが、昔の写真や昔使っていた道具などを見ながら、そのころの思い出を家族や友人に話してみると脳が刺激され、自分でも忘れていたようなことがふと思い浮かぶかもしれません。

『昭和の暮らしで写真回想法』(鈴木 正典 // 監修 農山漁村文化協会)は回想法をお手伝いしてくれる資料です。この本を含め、3月20日(月)まで郷土資料館とのコラボ展示『昔懐かしい風景 ～生活と道具～』を本館にて実施します。



『昭和の暮らしで
写真回想法 1』
鈴木 正典 // 監修
萩原 裕子 // 助言
須藤 功 // 写真解説
農山漁村文化協会

鎌ヶ谷のお知らせ 郷土資料館のお知らせ

郷土資料館では、様々な歴史・民俗資料を収集しています。その中で有形民俗文化財である民具を数千点寄贈いただきました。これら貴重な民具を、企画展の場を使い、テーマを設け少しずつ展示していくこととしました。

今回の企画展は「昔なつかしい鎌ヶ谷の民具①—生業の道具—」と銘打ちました。かつて市域で使われた後、郷土資料館へ寄贈いただいた民具の中から、特に生業に関わるものを選びご覧になっていただきたいと思います。昔、これらを使用された方には、往時を思い出していただき、若い世代の人たちには昔の人の様々な工夫のありさまを垣間見ていただければ幸いです。

展示期間：〈前期〉2月4日(土)～3月19日(日)
〈後期〉3月25日(土)～5月21日(日)



※月曜日と2月11日(土)、4月29日(土)、5月3日(水)～5月5日(金)は休館日
☆詳細は市広報に掲載します。また、直接資料館(Tel 445-1030)まで

文責：鎌ヶ谷市郷土資料館

栞

昨年、紙面の「パンドラの箱をあけた」という言葉が目にとまりました。

皆さんはこの言葉にどんなイメージをお持ちですか？

パンドラとは、神ゼウスが作らせた人間最初の女性です。パンドラは、ゼウスから「絶対あけてはいけない」と渡されていた箱をあけてしまいます。すると箱の中から多くの「災い」が飛び出しました。

パンドラはあわてて箱の蓋を閉めますが、時すでに遅し、多くの「災い」が人間の世界へと降り注いでしまった後でした。

ここまでのお話はみなさんよく御存じのことでしょうが、箱に入っていたのは実は「災い」だけではありませんでした。

閉めた箱の中には「希望」が残っていたのです。「この「希望」のお陰で、人間は今日まで「災い」に飲み込まれることなく生きて来ることが出来たということなのです。

新たに酉年を迎えました。今年も希望をもつて、良い一年をお過ごしください。

参考文献

『通読 ギリシア神話』尾形隆之介著 (東京図書出版会)
『ギリシア神話』(児童書)石井桃子編 (のら書店)

図書館の開館時間

本館・東部分館 火曜～土曜は9時～20時まで、日曜・祝日は9時～17時まで
その他の分館 9時～16時45分まで

図書館休館日

2月:6日、13日、20日、24日、27日
3月:6日、13日、21日、27日、31日
4月:3日、10日、17日、24日、28日

